

B 神経内科臨床研修プログラム

必修研修期間：4週間 + 自由選択：(最長)36週間

1 研修目標と特徴

神経内科における基本的な考え方、診察法、手技を学ぶ。

2 プログラム指導者

- (1) プログラム指導者：釧路労災病院神経内科部長 津坂 和文
- (2) 指導医：釧路労災病院神経内科部長 津坂 和文
- (3) 基幹施設：釧路労災病院神経内科
- (4) その他：釧路労災病院全診療科

3 教育課程

- (1) 神経学的診察法の修得
 - ① 病歴の聴取
 - ② 神経学的診察法
 - ③ 所見のカルテへの正しい記載
 - ④ 必要な検査の選択
- (2) 神経内科臨床における検査
 - ① 髄液検査
 - ② 神経伝達検査
 - ③ 各種誘発電位
 - ④ 脳波検査
 - ⑤ 神経放射線学的検査
- (3) 神経疾患の治療の基礎
- (4) 神経疾患慢性期への対応（在宅訪問診療など）

4 研修医の勤務時間

勤務時間は、8：15～17：00を原則とする。しかし、受け持ち患者が重症になった場合などは、上記勤務時間を超えて診療に当たり、あるいは院内に宿泊することが必要となる。

5 指導体制

研修医は、常に指導医の監督のもとに行動、診療することを原則とする。特に危険を伴うと考えられる検査及び処置は、担当指導医の監視のもとで行う。

6 研修医の評価

研修医に自己評価表を記入させる。また、指導医は、自己評価表結果を随時点検

し、研修医の到達目標を援助する。

※自由選択において、釧路赤十字病院・市立釧路総合病院・旭川医科大学病院で神経内科の研修を行う場合は、当院臨床研修協力型病院臨床研修プログラムの規定に準ずる。

※臨床研修評価システム（EPOC）による評価を行う。